

公立・公的医療機関以外のその他の医療機関の具体的対応方針について

1 これまでの経過

- (1) 平成 30 年 2 月 厚生労働省が都道府県に対し地域医療構想調整会議の進め方について通知

その他の医療機関のうち、開設者の変更を含め構想区域において担うべき医療機関としての役割や機能を大きく変更する病院などの場合には、今後の事業計画を策定した上で、地域医療構想調整会議において、構想区域の医療機関の診療実績や将来の医療需要を踏まえて、速やかに 2025 年に向けた対応方針を協議すること。協議が調わない場合は、繰り返し協議を行った上で、速やかに 2025 年に向けた対応方針を決定すること。また、対応方針を決定した後に、見直す必要が生じた場合には、改めて地域医療構想調整会議で協議すること。

それ以外の全ての医療機関については、地域医療構想調整会議において、構想区域の医療機関の診療実績や将来の医療需要の動向を踏まえて、遅くとも平成 30 年度末までに 2025 年に向けた対応方針を協議すること。協議が調わない場合は、繰り返し協議を行った上で、速やかに 2025 年に向けた対応方針を決定すること。また、対応方針を決定した後に、見直す必要が生じた場合には、改めて地域医療構想調整会議で協議すること。

- (2) 平成 30 年 7 月 県保健医療福祉課が地域振興局・支庁に対し地域医療構想調整会議の進め方について通知
- (3) 令和元年 7 月 令和元年度第 1 回曾於保健医療圏及び肝属保健医療圏地域医療構想調整会議（合同会議）において、公立病院及び公的医療機関（曾於医師会立病院、県民健康プラザ鹿屋医療センター、垂水市立医療センター垂水中央病院、肝付町立病院、肝属郡医師会立病院）の 2025 年に向けた具体的対応方針について合意
- (4) 令和元年 11 月 令和元年度第 2 回曾於保健医療圏地域医療構想調整会議において、公立・公的医療機関以外のその他の医療機関の具体的対応方針の協議の進め方について協議

・専門部会において検討を行い、部会における検討結果を地域医療構想調整会議へ報告し協議を行う。
・病院、有床診療所の順に協議を進める

- (5) 令和 2 年 1 月 27 日 令和元年度曾於保健医療圏地域医療構想調整会議 医療関係者専門部会において、公立・公的医療機関以外のその他の医療機関のうち、病院の 2025 年に向けた具体的対応方針について検討

【医療関係者専門部会】

日時：令和 2 年 1 月 27 日（月）18:30～19:20

場所：曾於医師会立病院 講義室

出席者：部会員 11 人（うち代理出席 1 人、欠席 2 人）

2 公立・公的医療機関以外のその他の医療機関（有床医療機関）について

曾於健医療圏：7 病院，9 有床診療所（令和元年 11 月現在）

令和元年度曾於保健医療圏地域医療構想調整会議医療関係者専門部会 出席者名簿

日時:令和2年1月27日(月)
場所:曾於医師会立病院講義室

所 属		職 名	氏 名	備 考
曾於保健医療圏 地域医療構想調 整会議委員	郡市医師会	曾於医師会	会長	肝付 兼達
	代表性を考慮した病 院・診療所, 主な疾病 に関する学識経験者	昭南病院	院長	朝戸 幹雄
		曾於医師会立病院	院長	才原 哲史
		病院芳春苑	院長	橋口 渡
		びろうの樹脳神経外科	院長	菅田 育穂
	県立病院長	県民健康プラザ鹿屋医療センター	院長	原口 優清
公立病院・公的医療機関以外の その他の医療機関	曾於医師会立有明病院	院長	東郷 實昌	
	大山病院	院長	大山 徹也	
	財部中央病院	院長	徳重 彰則	
	財部記念病院			欠席
	高原病院	院長	石塚 隆二	
	中島病院	院長	中島 清子	
地域振興局	大隅地域振興局保健福祉環境部	志布志保健所長	亀之園 明	

事務局	大隅地域振興局 保健福祉環境部 健康企画課	課長補佐兼 企画管理係長	小牟田 康雅
		技術補佐兼 健康増進係長	福元 法子
		主査	新崎 由佳
		技術主査	中原 瞳
		主査	島名 さやか
	志布志支所	支所長代理	濱田 芳洋
		保健係長	吉田 美佳

公立・公的医療機関以外のその他の医療機関の2025年に向けた具体的対応方針（「2025年に向けた計画」）について

病院名	所在市町名	医療機能ごとの病床数							2025年に担う役割の方針											医療関係者専門部会における検討結果									
		合計	高度急性期	急性期	回復期	慢性期	休棟中等	介護保険施設等	がん	脳卒中	心血管疾患	糖尿病	精神疾患	救急	災害	へき地	周産期	小児	在宅		その他								
曾於医師会立有明病院	志布志市有明町	現状(2019年)	139		34		35	70																			・担う役割が「その他」の場合、具体的な役割 ・今後のスケジュール等	・意見等なし	
		2025年	69		34		35	0				○															・各々の原因による心不全、誤嚥性肺炎を中心とする高齢者の肺炎、認知症、うつなどの高齢者の精神疾患等、慢性疾患の急性変化など幅広い高齢者疾患に対応する。		
昭南病院	曾於市大隅町	現状(2019年)	154		68	35	51																				・かかりつけ医としての機能	・意見等なし	
		2025年	154		33	70	51		○	○		○		○													・2020年度 急性期 68床→33床 回復期 35床→70床		
大山病院	志布志市志布志町	現状(2019年)	100				100																				○	・難病疾患の患者を積極的に受け入れ地域医療を担う。	・意見等なし
		2025年	100				100	20																					
財部中央病院	曾於市財部町	現状(2019年)	96				96																				○	・介護医療院への転換、クリニックへの移行を検討中	・意見等なし
		2025年	96				96																						
財部記念病院	曾於市財部町	現状(2019年)	95				95																				○ ○	・R元年12月20日より介護医療院（52床）開設 ・リハビリテーション、認知症、ターミナル、在宅医療、かかりつけ医機能を担って、慢性期医療の質の向上を図りたいと考えている。	・意見等なし
		2025年	43				43	52																					
高原病院	曾於市末吉町	現状(2019年)	65		19	16	30																				○ ○	・急性期・回復期・慢性期の3つの機能をうまくコントロールして急性期から在宅までのシームレスな医療を今後も提供していく。	・意見等なし
		2025年	65		19	16	30																						
中島病院	曾於市末吉町	現状(2019年)	51				51																				○ ○	・認知症やメンタルヘルス及び生活習慣病に力を入れている。その他日常の医療や介護に関する事など、何でも気軽に相談できる窓口となり、公的医療機関及び専門医療機関への紹介、地域包括支援センターや介護施設等の連携の促進を図る。急性期病院からの受け入れを行い、継続した適切な医療とケアを行い、在宅復帰へ向けた支援を担っていく。	・意見等なし
		2025年	51				51		○	○	○	○																	

